



インスピレーションになるう
RI会長 バリー ラシン



2018-2019年

Rotary District 2640 Japan
海南東ロータリークラブ
ROTARY CLUB OF KAINAN EAST

会長 山畑 弥生 幹事 中村 俊之 SAA 田岡 郁敏

第 1993 回例会

平成 31 年 4 月 22 日(月)

12:30～ 海南商工会議所 4F

会員卓話 阪口 洋一 君

1. 開会点鐘
2. ロータリーソング 「四つのテスト」
3. ビジター紹介 岡本 慶一 様 (海南 RC)
4. 出席報告
会員総数 42 名 出席者数 24 名
出席率 57.14 % 前回修正出席率 88.10 %

5. 会長スピーチ 会長 山畑 弥生 君

皆さん、こんにちは！当クラブ平成最後の例会に岡本慶一様(海南RC)ようこそお越し下さいました。また、昨日の4月21日(日)地区研究協議会へ出席された皆さん、ご苦労様でした。

私も、一昨日4月20日(土)ガバナー補佐の谷脇さん、中村幹事と私で有田2000RC創立20周年記念式典・祝賀会へ出席して参りました。其中で、元ボクシング女子WBCフライ級世界チャンピオンの真道ゴーさんが記念講演をされました。真道さんは(和歌山出身)女性として生まれながら男性の心を持っている姓同一性障害で悩み苦しむ日々からカミングアウトして「自分らしく生きる道」を見出したと云うお話でした。とある大学でアンケート調査を行った結果、性同一性障害(※総称してLGBT)で苦しんでいる人は13人に1人と云うことで、カミングアウト出来ずに沢山の方が自殺するそうです。あまりの多さに唾然とし、姓同一障害について学び理解し受け入れる社会にしなければと痛感致しました。※LGBTとは Lesbian=女性同性愛 Gay=男性同性愛者 Bisexual=両性愛者 Transgender=性別越境者 Asexual=同性にも異性にも性的欲望が持てない Intersex=身体的に男女の区別がつきにくい Questioning=自分の性別や性的指向に確信が持てない。また、祝宴ではマジックあり、南会長の



お母様がプロの演歌歌手と云うことで大変パンチのある歌で会場が一気に盛り上がり、とりは落語家の桂文福さんのお囃でお開きとなりました。有田2000RCの南良暢会長さんのご挨拶の中で、17名の会員全員の力を結集して、この記念式典に臨んだとのことでした。少人数で歴史の浅いクラブが、この様な素晴らしい式典・祝宴を開催されたことに敬服すると共に、私も2000年に入会し、ロータリー歴20年ですから、ロータリアンとして同じ時を過ごして来た一人として、ひときわ感慨深いものがありました。

次年度は、我が海南東RCも45周年を迎えます。色々な考えがあるかと思いますが、私は記念行事や奉仕活動など、全会員が一つの目標に向かって活動する中で、先輩会員さんから多くの事を学びとり、温故知新の精神で次世代へと伝承され、クラブの歴史を育んで行くのだと思います。今日まで私達を支えて下さった全ての方々に感謝しながら、心のこもった45周年を、お祝い出来ればと思います。次年度会長の寺下さん、そして45周年記念の実行委員長の小椋さん、どうぞ宜しくお願い致します。

次に4月12日開催の定例理事会の報告を致します。5月12日「たんぼぼの会」に付いてですが、たんぼぼの会からは、6組のご家族が参加される予定です。私は、当日午後から有田RC創立60周年記念式典、祝賀会に出席する為、早退になるかも知れません。その際は、大江副会長さん始め皆さん宜しくお願い致します。なお、開催当日が雨の予報ですと明るる日の5月13日(月)が夜間例会となりますので、お間違いのないようお願い致します。

次に6月24日台湾彰化東南RC訪問に付いてですが承認されましたので、後日、国際奉仕委員会から訪問の日程と参加募集がござります。理事会の報告は以上です。

ゴールデンウィーク中には、趣味や旅行など、楽しまれることと思いますが、どうぞ元気で過ごし頂き、令和初例会「たんぼぼの会」への、沢山のご出席を宜しくお願いします。

では、後程、阪口さんにスピーチをお願い致しますして終わります。

4月は母子の健康月間です

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか
- ②みんなに公平か
- ③好意と友情を深められるか
- ④みんなのためになるかどうか



事務所 〒642-0002

海南市日方1294(海南商工会議所4F)

TEL:073-483-0801 FAX:073-483-2266

<http://www.kainaneast-rc.jp>

E-mail : info@kainaneast-rc.jp



若いリーダーを魅了するには？

若い人たちをロータリーに導くにはどうすればよいでしょうか。クラブへの入会を促進する上で、若いリーダーはどのような役割を担えるでしょうか。この度、これらの点について、29歳のクラブ会長であるLaShonda Delivukさん。(Lynchburg-Morning RC、米国バージニア州)に話をお伺いしました。

最近、クラブリーダーに会員増強における最大の課題を尋ねたところ、31%の人がクラブの活動、奉仕プロジェクト、リーダー職への就任に対する会員の意欲を高めることが困難だと回答しました。この背景として、「ロータリーでは完璧でなければならない」という過剰な認識があると話します。「完璧なものなどなく、完璧なロータリアンである必要はありません。必要なのは奉仕志向のリーダーで、それならロータリーには豊富にいるでしょう」

1. あなたは23歳でロータリークラブに入会し、現在28歳ですね。入会を決めた理由は何ですか？

私が住んでいる街では社会奉仕活動が重視されており、それでクラブのことを知りました。私のクラブでは、地域社会に注意を払って、どのようなニーズがあるか知らせてもらうようにして、毎年地域の発展に貢献するようにしています。一つの型にはまった活動を続けるのではなく、その時その時のニーズに積極的に取り組んでいるところが私は好きです。

普段はお会いすることもないような多様な人たちがクラブにいて、本当に嬉しく感じます。前任と現任の市政代行官もクラブに在籍しています。市政代行官と話をする機会など普通はないと思いますが、今は友人となっています。また、CEOや会社幹部として長いキャリアを有するクラブ会員から、いろいろとアドバイスを受けることができます。夫と私は最近事業を始めたのですが、その際はクラブの人たちから起業のヒントを多く学びました。

2. ロータリーは、どうやって若い人たちにアプローチできると思いますか？

多くの人はロータリーについて知らないと思います。だから私は、ロータリーについて、またロータリーが何をしているかについて友人に話すようにし、自分のフェイスブックにも載せるようにしています。やはりクチコミが強力だと思います。また、自分が意欲的に取り組める奉仕プロジェクトを実施すれば、当然、それについて人に話したくなるでしょう。

ミレニアル世代の人たち(1980年～2005年ごろに生まれた世代)は、一方的に話を聞くことを好まず、対話をしたいと感じています。ミレニアル世代であれ、中年層または高齢者であれ、ちょっとコーヒーにでも誘って話をしてみることが肝心だと思います。会話することに流行り廃れなどありませんからね。

3. あなたのクラブは、この4年間で会員が40人から60人に増えました。何が要因？

例会だけに力を入れているだけでは元気なクラブにはなれません。例会以外のロータリー経験が必要です。奉仕プロジェクトに参加しない人たちがいますが、(関心がないのではなく)いつそのような機会があるのかを知らないのだと思います。そこで私のクラブは、Eメールのニュースレターを会員に送り、クラブのウェブサイトやソーシャルメディアにも情報を載せるようにしました。情報を印刷して配ることもあります。クラブの全会員にちゃんとコミュニケーションすることが肝心です。また、会員同士でつながる機会をお膳立てすることもあります。クラブのウェブサイトに「Support a Rotarian」というコーナーを設けたのですが、ここでは何らかの募金活動やファンドレイジングを行っている会員がその情報を掲載することができます。こうすることでクラブの会員が互いにサポートしやすくなります。

数字を心配するのではなく、その背後にいる人に気を配る必要があります。家族や親睦を大切にしているクラブであれば、物事はうまくいくはずですが、お子さんが進学したり、職場で昇進したりした会員がいれば一緒に祝い、クラブを訪れた人には感謝の気持ちを伝えるようにします。当クラブには、お子さんやお孫さんがいる人や妊婦もおり、赤ちゃんが生まれたらロータリーのロゴが入った赤ちゃん服をプレゼントします。会員は寄付や奉仕を行います、それが一番のモチベーションなのではありません。コミュニティとしてのクラブがここにあるからこそ、奉仕への熱意が生まれるのだと思います。

4. 新会員の入会促進で、若い人たちはどのような役割を担えるでしょうか？

数字や肩書で人を判断することはできません。みんな重要な存在です。入会促進ではすべての年齢層に力を入れています。退職された方々もです。これらの人たちは全身全霊でロータリーに打ち込んでくれますし、金銭的支援を行うことも可能です。ミレニアル世代は、パズルの1ピースに過ぎません。年齢を問わず、奉仕志向の人たちを引きつけるのがロータリーなのです。